



外用殺菌消毒剤

日本薬局方

濃ベンザルコニウム塩化物液50

BENZALKONIUM CHLORIDE CONCENTRATED SOLUTION 50
50%塩化ベンザルコニウム液「ヤクハン」

月 日 開封

月 日 期限

使用期限

製造番号

500mL



キャップ：PP

※2015年5月改訂(第5版)
※2008年1月改訂

貯法 気密容器
使用期限 ラベルに記載

【組成】本品は定量するとき、50.0超～55.0w/v%のベンザルコニウム塩化物($C_{22}H_{40}ClN$ として)を含む。

【効能・効果】【用法・用量】

効能・効果	用法・用量
手指・皮膚の消毒	通常石けんで十分に洗浄し、水で石けん分を十分に洗い落した後、ベンザルコニウム塩化物0.05～0.1%溶液(本品の500～1000倍希釈)に浸して洗い、滅菌ガーゼあるいは布片で清拭する。術前の手洗いの場合には、5～10分間ブラッシングする。
手術部位(手術野)の皮膚の消毒	手術前局所皮膚面をベンザルコニウム塩化物0.1%溶液(本品の500倍希釈)で約5分間洗い、その後ベンザルコニウム塩化物0.2%溶液(本品の250倍希釈)を塗布する。
手術部位(手術野)の粘膜の消毒 皮膚・粘膜の創傷部位の消毒	ベンザルコニウム塩化物0.01～0.025%溶液(本品の2000～5000倍希釈)を用いる。
感染皮膚面の消毒	ベンザルコニウム塩化物0.01%溶液(本品の5000倍希釈)を用いる。
医療機器の消毒	ベンザルコニウム塩化物0.1%溶液(本品の500倍希釈)に10分間浸漬するか、または厳密に消毒する際は、器具を予め2%炭酸ナトリウム水溶液で洗い、その後ベンザルコニウム塩化物0.1%溶液(本品の500倍希釈)中で15分間煮沸する。
手術室・病室・家具・器具・物品などの消毒	ベンザルコニウム塩化物0.05～0.2%溶液(本品の250～1000倍希釈)を布片で塗布・清拭するか、または噴霧する。
膣洗浄	ベンザルコニウム塩化物0.02～0.05%溶液(本品の1000～2500倍希釈)を用いる。
結膜囊の洗浄・消毒	ベンザルコニウム塩化物0.01～0.05%溶液(本品の1000～5000倍希釈)を用いる。

【使用上の注意】

※1.重要な基本的注意

- (1) 本剤は濃度に注意して使用すること。
- (2) 炎症又は易刺激性の部位に使用する場合には、正常の部位に使用するよりも低濃度とすることが望ましい。
- (3) 原液又は濃厚液が眼に入らないよう注意すること。入った場合には水でよく洗い流すこと。
- (4) 深い創傷又は眼に使用する場合は希釈液としては注射用水か滅菌精製水を用い、水道水や精製水を用いないこと。

2.副作用 本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

過敏症 発疹、痒痒感等の過敏症状(頻度不明)があらわれることがあるので、このような場合には使用を中止すること。

3.臨床検査結果に及ぼす影響

本剤で消毒したカテーテルで採取した尿はスルホサリチル酸法による尿蛋白試験で偽陰性を示すことがある。

4.適用上の注意 (1)投与経路

1)経口投与しないこと。 ※2)洗眼には使用しないこと。

(2)使用時

1)濃厚液の使用により、皮膚・粘膜の刺激症状があらわれることがあるので注意すること。

2)粘膜、創傷面又は炎症部位に長時間又は広範囲に使用しないこと。[全身吸収による筋力弱さを起こすおそれがある。]

3)密封包帯、ギプス包帯、バックに使用すると刺激症状があらわれることがあるので、使用しないことが望ましい。

5.その他の注意

- (1) 血清、胆汁等の有機性物質は殺菌作用を減弱させるので、これらが付着している医療器具等に用いる場合は、十分に洗い落してから使用すること。
- (2) 石けん類は本剤の殺菌作用を減弱させるので、石けん分を洗い落してから使用すること。
- (3) 希釈液として塩類含量の多い水又は硬水を用いる場合には、通常用いる濃度の1.5～2倍の溶液として使用すること。
- (4) 繊維、布(綿、ガーゼ、ウール、レーヨン等)は本剤の成分であるベンザルコニウム塩化物を吸着するので、これらを溶液に浸漬して用いる場合には、有効濃度以下とならないように注意すること。
- (5) 皮膚消毒に使用する綿球、ガーゼ等は滅菌保存し、使用時に溶液に浸すこと。
- (6) 合成ゴム製品、合成樹脂製品、光学器具、鏡器具、塗装カテーテル等への使用は避けることが望ましい。

【取扱上の注意】 1.金属器具を長時間浸漬する必要がある場合は、腐食を防止するためにベンザルコニウム塩化物0.1%溶液に0.5～1.0%の亜硝酸ナトリウムを添加すること。

2.皮革製品の消毒に使用すると、変質させることがあるので使用しないこと。

※【文獻請求先】日医工株式会社 お客様サポートセンター

〒930-8583 富山市総曲輪1丁目6番21 ☎(0120)517-215 Fax(076)442-8948

日本標準商品分類番号

872616

承認番号 16100AMZ00718000

薬価収載 1986年 2月

販売開始 1992年 6月

調剤包装単位用



(01)04987376646499

販売包装単位用

(17)000000(10)000000



(01)14987376646410



販売元
日医工株式会社
NICHIKO 富山市総曲輪1丁目6番21

製造販売元
ヤクハン製薬株式会社
北海道北広島市北の里27番地